

●平成27年度のごみ削減施策と削減量

(単位:トン)

	項 目	焼却削減量(H27)		
		ごみ処理基本計画	アクションプログラム	実績(推計)
重点1	①家庭系燃やすごみ等の戸別収集・有料化	3,487	3,500	4,202
	②臨時ごみ・持ち込みごみの手数料改定	190	190	
重点2	③家庭用生ごみ処理機の普及	340	340	348
	④家庭での取り組み(水切り・マイバック等)	977	977	
重点3	事業系ごみの分別徹底	2,561	2,561	1,710
	事業系ごみ処理手数料の改定	476	476	218
重点4	多量排出事業所の生ごみ資源化	838	838	73
	多量排出事業所の大型生ごみ処理機	22	22	65
重点5	小規模施設による生ごみ減量(H28年度以降)	0	0	0
重点6	資源化品目の拡大(竹・笹・シュロ、畳、布団等)	864	864	846
	資源化品目の拡大(製品プラスチックの資源化)	500	280	86
小 計		10,255	10,048	7,548
重点7	新たな減量・資源化方策の検討	0	1,700	0
合 計(A)		10,255	11,748	7,548

ごみ焼却発生量(B)		40,178	40,178	40,178
焼却目標量(推計) (B)-(A)		29,923	28,430	32,630

※ ②臨時ごみ・持ち込みごみの手数料改定、及び④家庭での取り組み(水切り・マイバック等)については、①家庭系ごみ戸別収集・有料化に含めて表示した。

●平成28年度のごみ削減施策と削減量

策 定 中

	項 目	焼却削減量(H28)
家庭系	分別徹底・食品ロスの削減	61
	生ごみ処理機の普及	76
	残渣資源化	100
事業系	事資源物分別徹底による燃やすごみ減量	259
	生ごみ資源化量(生ごみ処理機)	37
	生ごみ資源化量(食品リサイクル)	48
合 計(A)		581

ごみ焼却発生量(B)	32,510
焼却目標量(推計) (B)-(A)	31,929

※ 焼却削減量(H28)は、現在、第3次ごみ処理基本計画を策定中であり、今後、数値が変更になることも想定される。また、H27までの削減効果を踏まえ、削減量を見込んでいる。